

日本オーチス・エレベータ(株)
会社案内

OTIS

We are OTIS

オーチスは、エレベーターやエスカレーターの製造、据付、サービスを行う世界のリーディングカンパニーです。

Vision

私たちが達成したいこと
社会に与えたい影響

私たちは、より高く、より速く、よりスマートな世界で人々がつながり、豊かになる自由を提供します

Leading at Otis



Mission

私たちが存在する意義

ワールドクラス、お客様志向、サービス重視の企業であること

リーダーシップ
コンピテンシー/ビヘイビアー
オーチスのリーダーとして期待される思考・行動

イマジネーション
コラボレーション
共感
インクルージョン
エンパワメント
ペース

オーチスの絶対
私たちのコアバリュー
安全、倫理、品質

Three Absolutes オーチスの3つの絶対

SAFETY

ETHICS

Otis Absolutes

QUALITY

“私たちは安全、倫理、品質の最高水準を維持します。これらは私たちを導くコアバリューです。”

– Nora LaFreniere, Vice President and General Counsel

安全：従業員、お客様、昇降機の安全は、私たちのすべての活動の中心です。

倫理：ビジネスの正しい正直さ、誠実さ、透明性をもってビジネスを正しい方法で行うことは、私たちの在り方です。

品質：私たちの製品、活動、そして私たち自身、全てにおいて追求され、守られるべきことです。

Made to Move You



万が一の時に乗りかごを止める非常止め装置。この世界初の安全装置を「エレベーターの父」と呼ばれるエリーシャ・グレース・オーチスが発明したのは、約170年もの昔、1852年のことでした。この発明がきっかけとなりエレベーターは全世界に普及し、その後の都市景観を変えました。

エレベーターの生みの親の技術と妥協なき安全へのこだわりを受け継いだ日本オーチス・エレベータは、オーチス社の日本法人として約90年にわたり昇降機の専門メーカーとして、開発・設計・製造・据付からメンテナンスサービスまで、一貫して国内で事業を営んで参りました。品質の高さは、200以上の国・地域で業界をリードしてきたオーチス・グループの中でもトップレベル。

例えば上の写真にそびえ立つ世界一の超高層ビルであるブルジュ・ハリファ（ドバイ）には、エレベーター数基の他、巻上機・制御盤・カーフレームなどの構造部品を日本オーチス・エレベータから輸出しています。製品面のみならず、設置後のメンテナンス計画の策定や保守交換が適切に行われているかどうかの監査、不具合対応など技術的支援を含め多方面で関与しています。



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2026 OTIS ELEVATOR COMPANY.

会社概要

商号： 日本オーチス・エレベータ株式会社

営業種目：
(1) エレベーター（斜行及び水平走行式を含む）、
エスカレーター（水平走行式を含む）、その他の
昇降機並びにこれらに関する諸機械及び諸材料の製造、
販売、取付、保守、修理及び点検
(2) 各種ビル設備の監視制御並びにビル管理
(3) 建築物の設計、施工、監理及び建築関連手続きの申請
(4) 前各号に附帯又は関連する一切の業務

設立年月日： 昭和7年1月11日

本社： 〒104-0033 東京都中央区新川二丁目27番1号
東京住友ツインビルディング（東館）13階

資本金： 3億円

従業員数： 2,437人（2025年11月末）

売上高： 881億5千万円（2025年度）

主な役員： 代表取締役社長 パトリック・ヨング
代表取締役常務 馬越 直仁

株主： オーチス・パシフィック・ホールディングス 100%

主な取引銀行：
株式会社三井住友銀行
三井住友信託銀行株式会社
株式会社みずほ銀行
株式会社三菱UFJ銀行
シティバンク、エヌ・エイ東京支店



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2026 OTIS ELEVATOR COMPANY.

沿革

1854年、ニューヨークで開かれた万国博覧会。その場所でE.G.オーチスは見物人に向かって、かご落下防止装置（非常止め装置）付エレベーターの実験を行い、彼の理論と技術の正しさを立証しました。そして1900年のパリ博覧会では世界初のエスカレーターを発表。世界で最初の安全装置付である実用的なエレベーターの開発から170年に渡り、世界中で都市の近代化に数々の足跡を残してきたオーチスの歴史は、まさにエレベーターの歴史そのものといえます。



オーチス・グループ主要納入実績



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2026 OTIS ELEVATOR COMPANY.

エレベーター業界のビジネスモデル



IoT（モノのインターネット）を活用したメンテナンス

オーチス・グループでは30余年にわたるリモートメンテナンスの実績を踏まえ、グローバル・プロジェクトとして更なるデジタル化を推進しています。

IoT（モノのインターネット）、ビッグデータの活用等によってお客様によりスピーディーにサービスを提供し、リモートメンテナンスを通じた業務の効率化を目的としています。

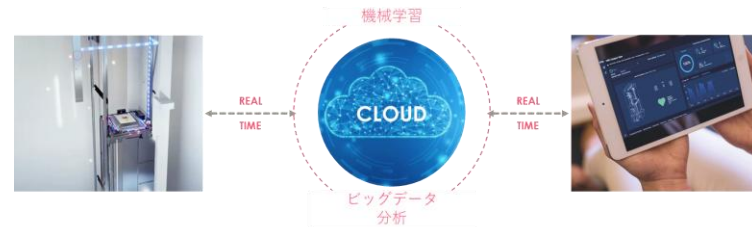


OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2026 OTIS ELEVATOR COMPANY.

主な製品のご紹介

Gen3™エレベーターは、オーチスがエレベーター業界のパイオニアとして開発した、デジタル社会に対応した次世代エレベーターです。画期的なフラットベルト技術と優れたエネルギー効率により業界を変革し、常時ネットワークに接続されたIoTデジタルプラットフォームを搭載することで、機能性と信頼性をさらに向上させました。これにより、利用者、管理者、オーナーの皆様に必要な価値体験を提供します。さらに、eView™インフォテインメントやOID™オーチスディスパッチシステムによるクラウド接続により、ロボットとの連携も可能になりました。



OTIS

求人職種の紹介



サービスエンジニア(保守)

高層ビル、マンション、商業施設などに設置されている当社製エレベーターやエスカレーターのメンテナンス業務を担当します。具体的な業務内容は、定期的な保守点検、部品の交換、そして業務報告書の作成などです。

据付メカニック



高層ビル、マンション、商業施設などに設置されている当社製エレベーターやエスカレーターなどの昇降機の据付業務を担当します。まずは実機の据付作業からスタートし、将来的には工事管理担当者として全体を統括し、お客様に安全・安心なエレベーターを引き渡します。

設計



エレベーター・エスカレーターの製造指示書（オーダー）の作成、構造計算、顧客要求に沿った制御回路やソフトウェアの設計、意匠設計などの業務を担当します。エレベーター・エスカレーターは物件ごとに仕様が異なるため、設計部では技術知識を活かし、これらの業務を通じて携わった仕事が形となって現れる達成感を得られる業務です。

営業設計



建物に設置されるエレベーターの設計図を作成します。設計図は、顧客・設計事務所・建築会社の仕様要求を反映し、図面という形で表現します。エレベーターの設計は、営業活動だけでなく、受注後の部品製造や据付工事にも活用される重要な業務です。また、営業担当者への技術支援や新機種の開発サポートも行っています。

研究開発

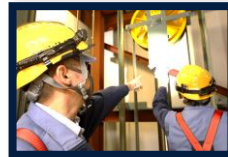


新設・改修・IoT関連の商品開発（エレベーター、エスカレーター）、海外OTISとの共同開発、生産中止部品の開発、イノベーション、性能評価など、開発から評価試験まで多岐にわたる業務があります。

セールスエンジニア（営業技術）



営業技術は、営業が受注した建物にエレベーターを納めるために、お客様と仕様やレイアウト、仕上げ色の決定を行い、社内への製造指示などを担当します。場合によっては、設計事務所様からの依頼に応じて、計画中の建物の設計に関する技術提案を行うこともあります。



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2026 OTIS ELEVATOR COMPANY.

安心・安全を届けるスペシャリスト サービスエンジニアの仕事

ビルやマンションのエレベーターで見かける「定期点検中」の札。
「普通に動いて当たり前」と思い込んでいるエレベーターは、
命を預かる乗り物。電気機械に関する深い知識を持った技術者たちが、
何十項目にもわたる厳しい点検を行うことによってエレベーターは、
日々の安全な運行を実現しているのです。
このSEの仕事をご紹介します。



朝のミーティングを終え、安全工具を確認し、出発の準備をします。



今日は全部で4カ所まわる予定。
「それでは、いってきまーす!」



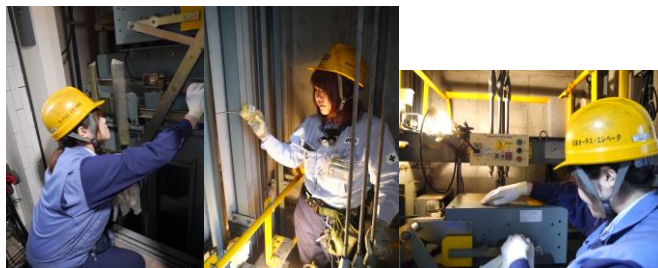
メンテナンスは1件1人が基本。電動自転車で現場へ。「駐車場に困らないので、車よりも便利なんです。」



エレベーターの前に、まずお知らせの「定期点検中」の札を表示。利用者に対する大事な義務。



続いてビルの屋上にあるエレベーター機械室へ。関係者以外、立入禁止区域です。



エレベーターに戻って点検。着床時にフロアとの段差はできないかなどなど、更に点検は続きます。所要時間は1~1時間半。修理や部品の交換なども行います。
地道で緻密なメンテナンスが、エレベータの運行を支えています。



こちらが制御盤。携帯端末をつないで、エレベーターの過去の動きの履歴をチェック。「何回、どう動いたか、全部出ます。」



「これがエレベーターのカゴを上下させている、巻き上げ機です。」動力にはロープ式、油圧式、水圧式などいろいろあるが、当社独自の技術を誇るのが、このGen2®フラットベルト。



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2026 OTIS ELEVATOR COMPANY.

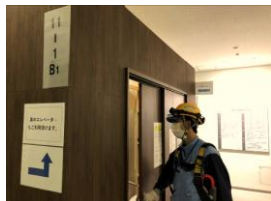
昇降機の据付とその現場の管理監督を担う 工事管理の仕事

今ではビルやマンションに当たり前に設置されているエレベーター。
建築・電気に関する深い知識を持った管理者が、安全管理・品質管理・工程管理・コスト管理を行い、製品を納期通り設置するため施工管理を行っています。
この工事の仕事を詳しくご紹介します。



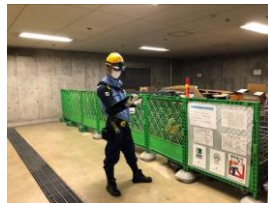
1

施工中の現場に直行し、その日の安全注意事項を確認。
その後、施工状況の確認をします。



2

仮設の仮囲いの確認
使用工具の点検状況や整理整頓がされているか確認します。



3

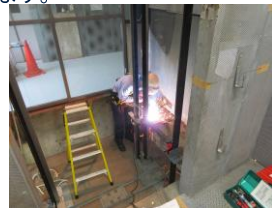
資材置き場の確認。置き場に資材が収まっているか、整理整頓されているか確認します。



必要な資材が現場に納品されているか欠品がないか確認します。

★入社当初

4



入社1年目の私です。工事の仕事は据付が基礎になります。私も入社当初は据付業務を経験しました。



5

お客様との打ち合わせ。工程の確認。作業時間や作業員の出入り関係を念入りに確認をします。



6

現地確認。専門業者と一緒に搬入経路を確認します。また現場の近隣チェックを行い、作業時間なども調整します。



帰社。見積もり作成、事務処理等

7



就業後
事業所のレクリエーション行事で
野球観戦



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2026 OTIS ELEVATOR COMPANY.

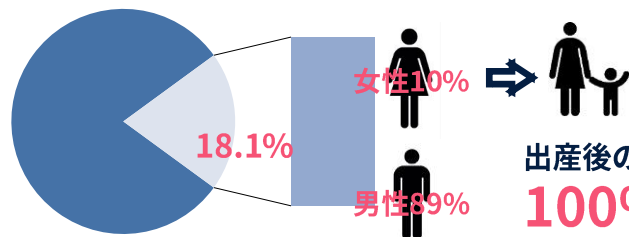
データでみる 日本オーチス・エレベータ 高専卒社員の活躍！

技術系社員平均年齢
44.9歳*

*2026年1月時点



社員数に対する高専卒社員の割合は**18.1%**



出産後の就業継続率

100%*

*過去5年間の平均（全社）



男性社員の育児休業等取得率

55%*

*2025年度実績（全社）

離職率

平均**1.7%***

*2025年度実績（全社）



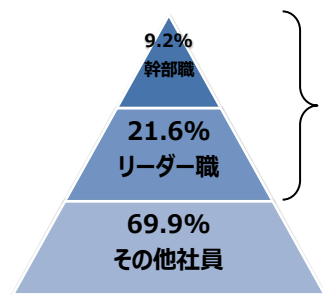
有給休暇取得日数

年間**14.4日***

*2025年度実績（全社）

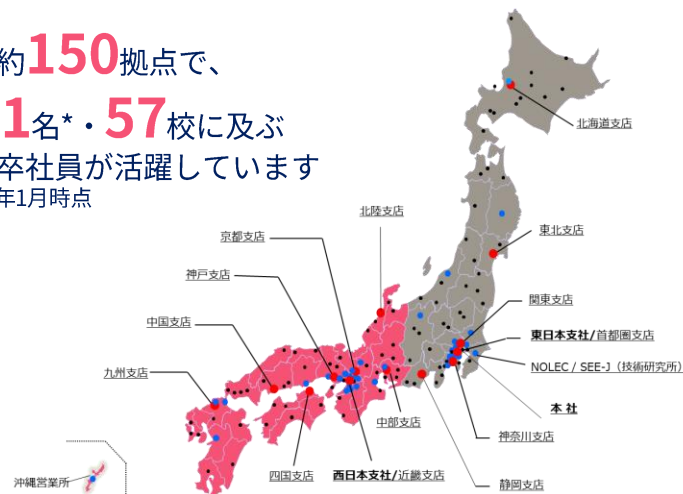


3人に**1**人が何らかの役職に就いています

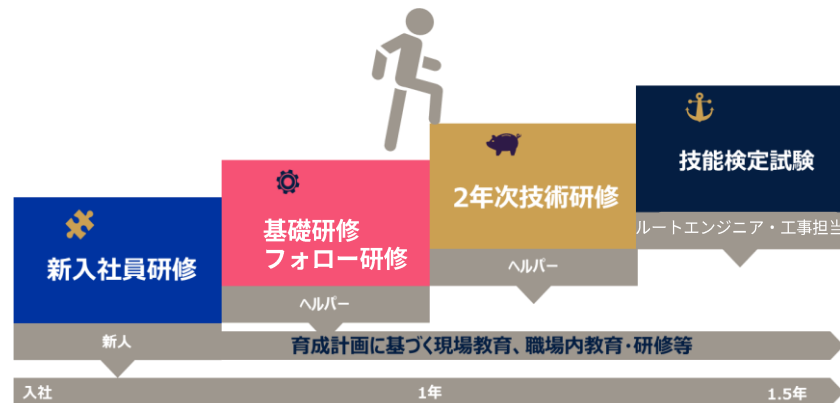


31%

全国約**150**拠点で、
441名*・**57**校に及ぶ
高専卒社員が活躍しています
*2026年1月時点



お客様にサービスを提供できるようになるまで約**2**年間しっかりと研修を受けて頂きます。加えて通信教育、公的・社内資格取得制度、学費補助、学位取得援助制度など、様々な制度で従業員の生涯学習をサポートしています。



人材育成と研修制度

安全と安心をお届けする先端技術を支えるサ
ビスエンジニアとして必要となる基本的な
ビジネススキルをはじめと受けていた、社
内の資格認定を取得した後は、お客様に
提供できるようになります。
日本オチスロジスティクスアンドエンジニア
リングセンター

(Nippon Otis Logistics and Engineering
Centerを略し、NOLECと言います)での集合
研修や配属先での現場教育など、一人一人が確実
な技術と知識を習得できるよう、メーカーメン
テナンスの基本となるエンジニアリング、DXを
ベースとしたメンテナンス、施工教育に力を入
れています。お客様により安全で快適にご利用
頂くために専門的な知識・技術を習得するのみ
ならず自己啓発や公的資格取得サポートプログ
ラムも充実しています。

生涯学習を奨励する当社では、ベテラン社員
となっても学び続ける文化を背景に、毎日々
技術・能力の充実度を競う、サービスエンジ
ニア (SE) の皆さんを対象とした競技会、メ
ンテナンス技能競技会を開催し、技術の研鑽
を奨励しています。

また、高い安全基準を誇る当社では、安全管
理システムとしての"セーフメカニク"認定
、"プレジデントセーフメカニク"認定制度
を実施しており、妥協なき安全水準を維持す
る文化を形成し続けています。

フィールド部門を対象とした前出の制
度に加え、全社員が対象となる働きな
がら取得できる"学位取得援助制度"や
修了者には補助金を支給する"各種
通信教育制度"（主にビジネススキル
や語学の履修）など幅広い学習機会を
提供しています。集合教育の他、職場内
人材開発による必要な専門的なスキルを
教育で業務に必要なものはもちろんのこと、当
社が3つの絶対と呼ぶ企業文化でもあ
る"安全・倫理・品質"を身に着けるこ
とで、魅力あるビジネスパーソンとし
ての成長をサポートします。



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2026 OTIS ELEVATOR COMPANY.

福利厚生とワークライフバランス

日本オーチス・エレベータでは、全社員のワークライフバランスの両立により、長く働ける会社であり続けることができるよう、様々な福利厚生制度や、ライフステージに合せた支援制度を用意しています。多くの制度の中から皆さんに馴染み深いものをご紹介します。

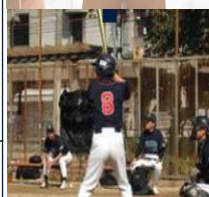
独身寮・社宅	集合寮として、東京の西葛西に賄い付きで、各室にベッド、洋服ダンスなどが備え付けられた施設を提供しています。 その他の地域においては、必要に応じて個別寮を用意しています。				
共済会	従業員の福利厚生、経済面での援助を行うための共済会が運営されています。				
保養所	那須・清里のオーチス・ハウスを利用することができます。				
契約施設	法人会員となっている各種リゾートクラブやスポーツクラブ、健康保険組合提携施設を低価格で利用できます。				
福利厚生会員サービス	ベネフィット・ステーションのサービスが利用できます。				
カテゴリー	共通	結婚	妊娠・出産	育児	介護
働き方に関する制度	- フレックスタイム制度 - テレワーク制度 - 勤務地ブロック制度			- 勤務時間変更制度 - 短時間勤務制度 - 時間外勤務制度 - 深夜勤務制限	- 勤務時間変更制度 - 時間外勤務制限 - 深夜勤務制限
休暇・休業制度	- ボランティア休暇 - 裁判員選出休暇 - 生理休暇 - スタンバイ休暇 - 特別有給休暇（忌引）	特別有給休暇（結婚）	- 産前産後休暇 - 特別有給休暇（妻の出産）	- 育児休業 - 子の看護休暇（有給） - 育児休暇（有給）	- 介護休業 - 介護休暇（有給）
お金に関する制度	- ボランティア活動奨励補助金 - 文化・体育活動補助金 - 傷病／災害見舞金 - 第1級障害見舞金 - 差額ベット補助金 - ホームヘルパー援助金 - 弔慰金	結婚祝金	- 出産準備補助金 - 出産祝金	入学祝金	- 介護見舞金 - 介護支援金
その他制度	- メンター制度 - 学位取得援助制度 - 学費補助制度 - 通信教育援助制度			育児メンター制度	



■独身寮（男性）■



■法人会員リゾートクラブ■



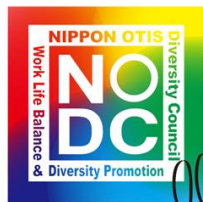
■社内クラブ■



■厚生施設■



Diversity Equity & Inclusion at Nippon OTIS



ally



オースグループのグローバルESG目標

#1

健康と安全：
社員と、お客様、
乗客の健康と安全
を優先する

#2

環境と影響：
製品・サービス・
オペレーションが
環境に与える影響
を軽減する

#3

人とコミュニティ：
多様で公正で
インクルーシブな
文化を育てる

#4

ガバナンスとアカウ
ンタビリティ：
倫理性と誠実性に関
して最高レベルの基
準を支持する



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2026 OTIS ELEVATOR COMPANY.

募集要項

【採用職種と予定数】

総合職（全国コース）：総合職は、全国に転勤して基幹的・中枢的業務を担当し、能力の発揮、仕事の成果に応じて、経営幹部まで昇格・昇進する社員群に入ります。

【採用選考基準】

- ・仕事、対人において正直に対応することができる方
- ・社会インフラを支える意識の高い方

【技術職採用予定】

サービスエンジニア（保守）：30名	高層ビル、マンション、商業施設などに設置されている当社製エレベーターやエスカレーターのメンテナンス業務を担当します。具体的な業務内容は、定期的な保守点検、部品の交換、そして業務報告書の作成などです。
据付メカニック：20名	高層ビル、マンション、商業施設などに設置されている当社製エレベーターやエスカレーターなどの昇降機の据付業務を担当します。まずは実機の据付作業からスタートし、将来的には工事管理担当者として全体を統括し、お客様に安全・安心なエレベーターを引き渡す業務を担当します。
セールスエンジニア（営業技術）：3名	営業技術は、営業が受注した様々な建物にエレベーターをお納めする為、工事スケジュールやエレベーターの仕様、仕上色、図面の打合せを行い決定し社内への製造指示等を行います。また改修工事に向けたエレベーターの調査も行っています。
営業設計：2名	建物に設置されるエレベーターの設計図を作成します。設計図は、顧客・設計事務所・建築会社の仕様要求を反映し、図面という形で表現します。エレベーターの設計は、営業活動だけでなく、受注後の部品製造や据付工事にも活用される重要な業務です。また、営業担当者への技術支援や新機種の開発サポートも行っています。
設計：3名	エレベーター・エスカレーターの製造指示書（オーダー）の作成、構造計算、顧客要求に沿った制御回路やソフトウェアの設計、意匠設計などの業務を担当していただきます。エレベーター・エスカレーターは物件ごとに仕様異なるため、設計部では技術知識を活かし、これらの業務を通じて携わった仕事が形となって現れる達成感を得られる業務です。
研究開発：2名	新設・改修・IoT関連の商品開発（エレベーター、エスカレーター）、海外OTISとの共同開発、生産中止部品の開発、イノベーション、性能評価など、開発から評価試験まで多岐にわたる業務があります。

【採用条件】

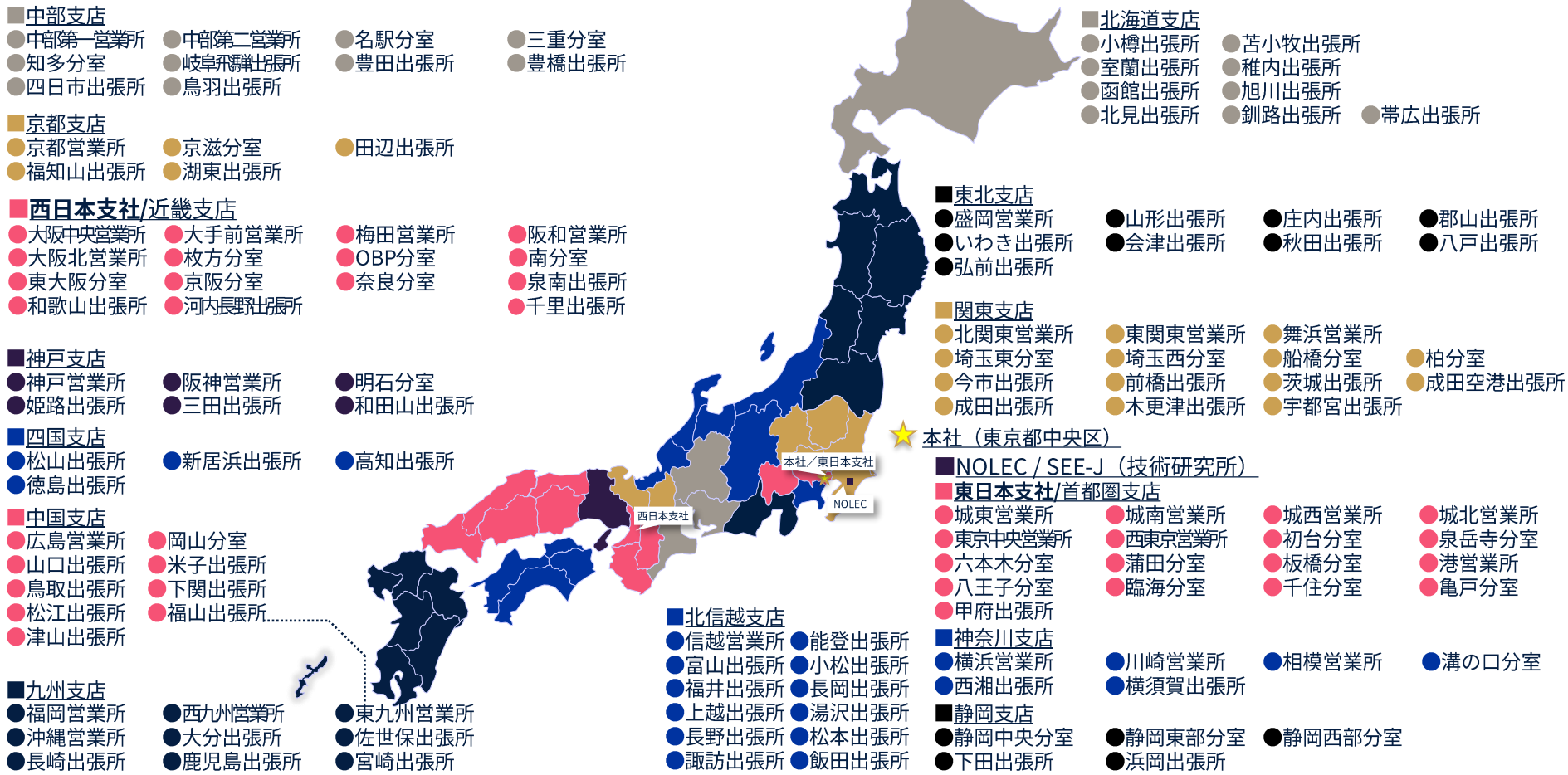
初任給	基準給 250,000円（2026年実績） （専攻科卒で学位取得者は287,000円）	通勤手当	当社規定に基づきます
賞与	年2回(7月、11月) 6.369ヶ月(2025年度実績)	勤務地	各支店・営業所・技術研究所
昇給	年1回 平均4.8% (2026年実績)	勤務時間	8:45～17:30（休憩60分）
試用	入社後5ヶ月間	休日	年間休日数128日、週休2日制・祝祭日・夏季休暇
社会保険	健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金 全て加入		年末年始休暇・有給休暇・特別休暇・メーデー等



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2026 OTIS ELEVATOR COMPANY.

全国拠点一覧 (2026年6月現在)



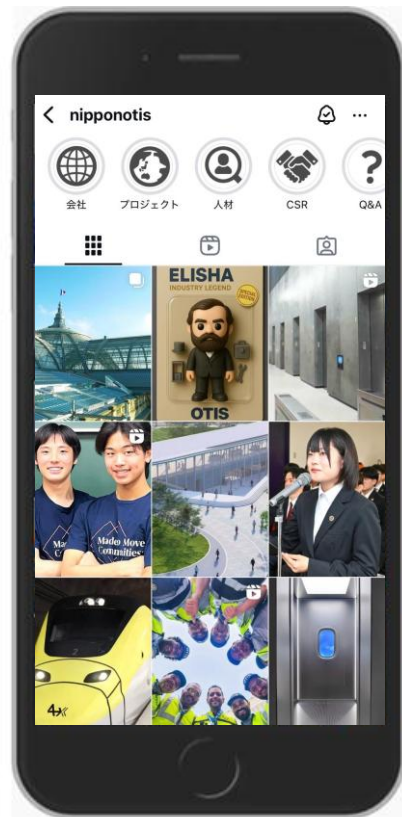
日本オーチス 公式Instagram

日本オーチスの取り組む、働く社員、施設
エレベーター／エスカレーターの写真や動画、
魅力的なコンテンツが満載！

ぜひ、フォローしてください！



@NIPPONOTIS



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2026 OTIS ELEVATOR COMPANY.

麻布台ヒルズ（東京都） 2023年11月24日オープン



安心・安全を届けるスペシャリスト サービスエンジニア（SE）



- ・ 東日本支社 首都圏支店
- ・ 2013年入社
- ・ 建築学科卒

日本オーチス・エレベータに入社を決めた理由は何ですか？

学生時代は建築学科に在籍していたこともあり、設計士を目指していました。しかし、設計の課題に取り組む中で、エレベーターの配置が、建築物の近代化に伴い機能として重要な部分になること、どんなに素晴らしい建物もエレベーターがなければ、機能しないということに気付き、エレベーター業界を選択。約90年の歴史のある当社に入社しました。

仕事の内容と魅力を教えてください

私の仕事は当社製エレベーターの日々の定期点検や故障修理です。異常がないか確認する他、突発的な不具合が発生した場合は巡回中でも現場に向かい、修繕を行います。また先輩のサポートとしてデパートなど日中の作業ができない現場での夜間点検を行うこともあるです。普段当たり前に利用しているエレベーターの心臓部である機械室を仕事場としていることへの誇りや故障を直したときの達成感を糧に、私も先輩として手本になれるよう常にスキルを磨いています。まだ多くはない女性エンジニアの次世代ロールモデルとなり、将来は海外へ派遣されるようなエンジニアを目指し、日々頑張っています。

職場の雰囲気はどうか？

東京中央営業所には約40人ほどいます。人数が多いので、その分役割や現場が多く大変な時もありますが、相談できる先輩方も沢山います。知識も技術力も豊富な先輩方に指導してもらい働きやすい環境です。

入社して良かったこと、辛かったことは？

入社当初は、慣れない機械のことや環境についていくのに精いっぱい。現場に出てからは、予想できない故障や対応も少なくなく、自分のペースで仕事ができない時にはしんどいと感じる時もありますが、入社後の三个月に及ぶ新人研修で基礎を学び、実機を用いて構造や手順を習得し、同期と一緒に学んだことが私にとって大きな励みとなりました。その後も1年目・2年目と一人で点検、修理ができるようになるまで会社全体を上げての研修や、営業所の先輩の現場同行などを行ってくれます。そのため、知識がなくても入社してから技術力や知識をつけることができ自信が付きしました。

これから入社される方へ一言



エレベーターに限らず機械いじりが好き
な方にぴったりです。やりがいがある仕事
なので、興味のある方は是非！
待っています。

ある日の一日

9:00	10:00	11:45	13:00	16:30	17:30
出社・朝礼 業務内容の確認と必要な道具のチェック	保守・点検 ブレーキ点検を行い、清掃・給油を行う	昼食休憩	保守・点検 制御盤内の各機器の取り付け状態を確認	事務所着 報告書の作成、翌日の点検内容の確認	夕礼・退社



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2026 OTIS ELEVATOR COMPANY.

安心・安全を届けるスペシャリスト サービスエンジニア (SE)



- ・ 首都圏支店 港営業所
- ・ 2012年入社
- ・ 制御情報工学科卒

日本オーチス・エレベータに入社を決めた理由は何ですか？

学科の教授よりエレベーターのメンテナンスという職種があることを紹介されたのですが、教授の友人に日本オーチス・エレベータでサービスエンジニア (SE) 職に従事していた人がいたことがきっかけで、詳しい話を聞くことができました。フィールドワークである保守業務に加え、機能維持工事の販売といった営業業務も並行して行う業務形態により多面的な仕事力が身に付くことや、ある程度勤務地の希望を聞いてくれること、また、国家資格を含めた資格の取得を促す教育制度に魅力を感じ、入社を決めました。

仕事の内容と魅力を教えてください

機械いじりが仕事の大半を占め、高専で学んできた知識が活かされています。時には滑車の交換などの重作業を任されることもあり、デスクワークが苦手な私にとっては体を動かして作業ができる点に加え、様々な業務を少しずつ任せて貰える点に魅力を感じています。また、月間のスケジュールの殆どを自分で組むことができ、出退勤の時間を含め、フレキシブルな調整が可能です。お客様とのコミュニケーションも重要な仕事ですが、対応や会話をヒントに営業活動へ繋げ、インセンティブを得られることでもモチベーションが上がります。また、ビルのオーナーであるお客様から直接フィードバックを得られることもサービスエンジニアの仕事の醍醐味です。

お客様に担当者変更を伝えた際に「変わらないで欲しい」とおっしゃって頂いた時には信頼されていることを実感し、嬉しかったです。

*インセンティブ制度：サービスエンジニア (SE) が機能維持・機能追加・機能向上工事等の提案活動により受注した場合に会社が報奨金を支払う制度です。

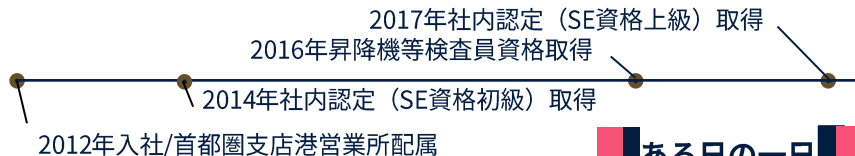
入社して良かったこと、辛かったことは？

元々野球部出身で体を動かすことが好きなのですが、日常的に仕事で体を動かすこととなり、痩せることができました。上京して多くのバンドのライブを見に行けたことも、希望勤務地を聞いてくれた当社に入社したからこそです。反面、昼間の点検作業が出来ない商業施設が多いために夜間点検作業も多く、昼夜逆転が続くと、体が疲れることは否めません。また、大きな地震が発生すると、都心ではライフラインの一部であるエレベーターの復旧のために、休日でも出社しなければなりません。しかし、スピーディな復旧でいち早い平常化へ貢献し、お客様に感謝されると、疲れも吹き飛んでしまいます。

今後の目標を教えてください

1. 営業の仕事も極め、経営的な知識も身に付ける
2. 仕事の選択肢を広げる
3. 技術屋として後続を育てる教育者になる
4. 自分しか知らない知識を1つでも増やす

キャリアフロー



ある日の一日

注：早朝勤務シフトの例です

6 : 45	9 : 30	11 : 00	12 : 30	15 : 00	15 : 30
現場1直行 開店前の商業施設のエスカレーター2台を点検	現場2到着 エレベーター1台の点検を行う	昼食休憩	現場3到着 エレベーター1台の点検を行う	事務所着 業務ノートと報告書を整理	退社 繰上制度で2時間早く退社



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2026 OTIS ELEVATOR COMPANY.

安心・安全を届けるスペシャリスト サービスエンジニア (SE)



- 首都圏支店 城西営業所
- 2012年入社
- 電気電子工学科卒

日本オーチス・エレベータに入社を決めた理由は何ですか？

就職へ向け自己分析を進める中で、自分は現場職向きだと思ったのですが、元々持っていた建築物への興味をきっかけとし、加速する都市化に欠かせないインフラとしてのエレベーターに特に興味を持ちました。その中でも世界的な企業の日本法人であることや教授の推薦もあり、日本オーチス・エレベータに入社を決めました。

仕事の内容と魅力を教えてください

私の仕事は、保守契約現場の定期点検、部品交換、故障対応などを行うサービスエンジニアです。図面や電気回路の知識、実験の応用など、高専で学んできたことが生きています。体の線が細い方なので、重い機材の分解整備のような力仕事に慣れるまでが大変でしたが、技術力の向上に伴い、徐々にコツを掴み、対応できるようになりました。先輩と2人でないといけない昇降路の中に入る度に専門家としての誇りを自覚します。また福利厚生やインセンティブ制度(*p22参照)がしっかりしており、仕事のやる気にも繋がります。

今後の目標を教えてください

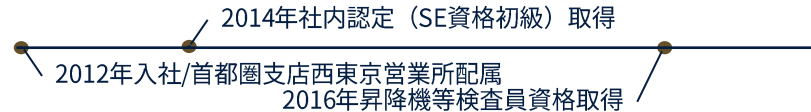
メンテナンス技能競技会(*p17参照)に出場し、結果を残して、キャリアアップに繋がりたいです。かつての教育トレーナーは、培ってきた技術を武器に、ツールの開発や向上を行う部署へ異動となりましたが、私も上村リーダーのように後輩達のロールモデルとなれるよう、自己研鑽を重ねる日々です。

保守業務に必要な知識習得と社内認定取得に向けて多大な努力をされていました。教育トレーナーだった私と、定期点検や故障対応など様々な業務を共有できたこと、そして私自身も教えるだけではなく、共に成長できたことは、良い経験だったと改めて感じております。今後、得意な分野を更に伸ばし、色々なことに努力しチャレンジをしてみてください。

教育トレーナーより一言



キャリアフロー



ある日の一日

08:45	10:00	11:45	13:00	17:00	17:30
出社・朝礼 打合わせ、1日の仕事の準備	保守・点検 各階乗場戸点検 カイドレール給油	昼食休憩	保守・点検 戸開閉装置点検 制御盤点検	事務所着 事務処理	夕礼・退社



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2026 OTIS ELEVATOR COMPANY.

安心・安全を届けるスペシャリスト サービスエンジニア (SE)



- ・ 近畿支店 大阪中央営業所
- ・ 2014年入社
- ・ 制御情報工学科卒

日本オーチス・エレベータに入社を決めた理由は何ですか？

インターンシップで仕事内容・社風について説明を受けた際、日本オーチス・エレベータに就職している先輩から聞いていた話とあまり差異がなく、嘘のない会社だと思ったので当社に就職を決めました。また、当時はプログラミングなどの情報処理を学んでいたものの、私はデスクワークよりフィールドワークに就きたかったので選びました。

仕事の内容と魅力を教えてください

仕事内容はエレベーターのメンテナンスです。今は個人宅に設置されているエレベーターの点検、部品交換を行っています。オーナー様と直接会う機会が多く、自分の技術力次第で、お客様に評価されるためやりがいを感じます。入社後の教育がしっかりしており、技術的な知識は研修や先輩と現場同行することで学ぶことができます。

これから入社される方へ
一言



社会人になると学校の友達となかなか会えなくなるので今のうちにたくさん遊んでおきましょう！やりがいがある仕事なので是非入社してください。



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2026 OTIS ELEVATOR COMPANY.

入社して良かったこと、辛かったことは？

入社前はエレベーターに対して怖い印象がありましたが、点検者が安全に点検できるような工夫が随所にあり、乗る人も点検する人も安心できる乗り物だと知ることができました。入社当初は、身長やパワーが足りないことで、業務がし辛いこともあったのですが、先輩がコツを教えてくれたり、年に一度開催されている「女性SEフォーラム」という会議で意見交換や相談、ワークショップなどが行われており、抽出された問題点を会社が改善するような施策を打ったりツールを開発したりしてくれているおかげで、今は滞りなく業務が行えています。

オフの過ごし方は？

ソフトテニス、登山、カレー屋さん巡り。

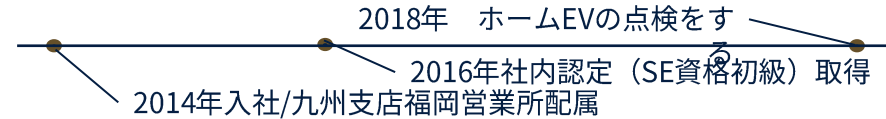
ソフトテニスは学生の頃からで今も続けています。

先輩に誘われ登山を始めました！

カレーが大好きなのでカレー屋さん巡りが趣味です。



キャリアフロー



ある日の一日

9 : 00	09:30	11 : 45	14 : 00	16 : 00	17 : 30
出社・朝礼 スケジュールと点検内容の確認 必要道具の確認	保守・点検 プレート分解 ビット清掃 ハッチドア手入れ	昼食休憩	保守・点検 かごドア周り点検 ビット清掃	事務所到着 事務処理 次回点検の準備	夕礼・退社

昇降機の据付とその現場の 管理監督を担う工事



- 西日本支社 工事部
- 2018年入社
- 総合システム工学科卒

日本オーチス・エレベーターに入社を決めた理由は何ですか？

日常生活に欠かせないインフラ事業で唯一無二の仕事をしたと考えていました。学生時代は機械系を学んでいた為、アーク溶接などの免許を取得していたこともあり知識を活かせる会社で働きたいと思いエレベーター業界に興味を持ちました。その中でもグローバルに展開をしている点、そしてサービスを一貫して行っている専門メーカーならではの職種の幅の広さに魅力を感じ当社への入社を決めました。

仕事の内容と魅力を教えてください

私の仕事は、昇降機の据付からスタートしました。工事部門には繁忙期があり、時には休日・夜間作業を行うこともあります。入社前は自分がエレベーターの据付、解体等を行うことを想像していませんでしたが、現場の経験を積み現在は全体を俯瞰する据付に伴う①安全管理②品質管理③工程管理④コスト管理を行うSV(スーパーバイザー)をしています。具体的にはエレベーターの新設、改修現場に対し上記4つの管理を現場ごとに総括をしています。また業務遂行の上でのやり取りは他部署、フィールドパートナー、ゼネコン、施工など多岐にわたります。人と関わるのが好きな私にとってやり取りを行いながらより良い関係性を築き仕事を行うことが出来ることも魅力の一つです。また一つの現場単位で担当をしているので代わりのきかない責任感のある業務にやりがいを感じています。

職場の雰囲気はどうか？

工事課には約50名在籍しています。現場を経験されたキャリアを重ねた方が多くいますので、私はまだ現場経験が浅く戸惑うこともあります。困っている時は優しく指導してくれます。公私共に相談出来る先輩もたくさんいます。

入社して良かったこと、辛かったことは？

現在の部署はキャリアを重ねた方が多い一方、私は経験が浅くセオリー通りに業務を行うことが出来ないことがありました。そんな時でも先輩方は知識や経験を与えてくれます。経験が浅いので知らなくて当たり前、分からないことがあればすぐ周りに相談出来る環境のもと、事前準備をしっかりと行うようになり困難を乗り越えられてきたと実感しています。また、新入社員の際に研修で他部署を経験出来たことも当社に入社してよかったことの一つです。他部署を経験出来たことで自分の魅力を探ることが出来ます。

*新入社員研修の内容は年度によって異なります

今後の目標を教えてください

一つの現場に対して自分の知識ですべて対応出来るようになることが現在の目標です。

今後は資格を取り、後輩育成も行っていきたいと考えています。そして将来的にはリーダー職を視野に入れ頑張りたいと考えています。海外へ行き学んだり、技術指導を行ったりするチャンスもある為、貪欲に様々な経験をしたいと思っています。また、尊敬する先輩のように仕事の効率化を図りワークライフバランスもしっかり取り、後輩達のロールモデルとなれるよう日々努力をしています。

ある日の一日

8:45	9:00	12:00	13:00	16:00	17:30
現場直行 出社 朝礼	着工立会い 材料搬入 材料確認	昼食休憩	現場事前確認 客先打合せ 搬入経路確認	事務作業 施工計画書 作成・請求 書処理	帰社・退社



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2026 OTIS ELEVATOR COMPANY.

図面のスペシャリスト 設計エンジニア



- ・ 設計部電気設計課
- ・ 2019年入社
- ・ 生産システム工学専攻卒

日本オーチス・エレベータに入社を決めた理由は何ですか？

学生時代は日本オーチス・エレベータを知りませんでしたが、学内説明会の参加を経て独自のフラットベルトを開発した会社であり、また多くの高専卒業生が活躍していることそして福利厚生が充実していることを知りました。電気系を学んでいたこともあり、学んでいたことを活かせる、技術力の高い会社で働いてみたいと思うようになり、その中でもより生活に身近なエレベータ会社に興味を持ち入社を決めました。

仕事の内容と魅力を教えてください

私の仕事は、エレベーターの頭脳・心臓部となる、コントローラーの設計です。具体的には制御盤の配線図面をCADで作図し、組み立てに必要な部材のオーダーを行っています。現在は主にGen2®エレベーター*物件を担当しています。お客様により要望や仕様が異なりますので難しく時間がかかり大変なこともあります。毎回新しい発見があり楽しみながら日々業務に取り組んでいます。現場やさまざまな部門の方とのやり取りも多くありますので人脈を広げることが出来ることも魅力のひとつです。

*Gen2®エレベーターとは…Generation2の意味であり、エレベーターの生みの親であるオーチスがグローバルな技術力を駆使して開発した次世代エレベーター。従来のワイヤーロープに替わる「フラットベルト」による駆動方式を採用。ロープ自重の軽量化、ロープ経年伸びの減少、マシンの軽量化が可能となり、ピット寸法の省スペース化、給油不要なベルトによる環境にやさしいエレベーター。

職場の雰囲気はどうか？

設計部は全体で約70名ほどいます。相談もしやすく、みなさん専門知識を持った方々なのでわからないことがあれば的確にアドバイスをもらうことができます。

入社して良かったこと、辛かったことは？

学生時代に学んだ配線図の基礎知識を活かすことが出来ています。また、当社はフレックスタイム制が導入されていますので、自分のペースで働くことが出来ます。夏期休暇等長期休暇も確実に取得できワークライフバランスがきちんと取れています。以前、担当物件で部品の調達トラブルで、自ら技術研所内を走り回り部品の調達等を行ったことがありました。急な依頼にも関わらず他部門の方の迅速な対応や先輩方のフォローのおかげで事なきを得ることができました。

今後の目標を教えてください

現在はGen2®エレベーターのみを担当していますが、今後はもっと多くの機種を担当できるようになることが現在の目標です。将来的には「Compass®360システム*」のような最新技術を搭載したエレベーターの設計にも携わりたいと思っています。

*Compass®360システムとは・・・群管理方式の一種で先行階管理システムともいう。各利用者がUp/Downボタンの代わりに、ホールに設置された端末に目的階を入力すると最適な号機が表示される。目的階情報を把握できるために、近接階利用者を同一号機で配車することで、従来より効率よくエレベーターを利用することが可能。

これから入社される方へ一言



考えることが好きな方にぴったりです。仕事は一から丁寧に教えてもらえるので安心です。設計に興味がある方は是非お待ちしております！

ある日の一日

8:45	9:00	12:00	13:00	16:00	17:30
出社・朝礼 メール確認 担当物件の確認	オーダー作成 客先仕様に合わせた制御盤作図	昼食休憩	オーダー作成 問合せ対応	完成 オーダー及び配線図チェック	夕礼・退社



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2026 OTIS ELEVATOR COMPANY.

未来の移動を支える 研究開発



- オーチス技術研究所
システム開発部
- 2018年入社
- 環境エネルギーシステム専攻卒

日本オーチス・エレベータに入社を決めた理由は何ですか？

学生時代に機械系を学んでいたこともあり、技術者として人々の生活を支える仕事で且つ、成果が見える仕事がしたいと考えていました。その中でより身近で、日常生活に必要不可欠なエレベーターに興味を持ちました。数あるエレベーター会社の中でも、エレベーターの落下防止装置を発明した世界的企業であるオーチス・エレベーター・カンパニーの一翼を担い約90年の長い歴史を誇る日本オーチス・エレベータに魅力を感じ入社を決めました。

仕事の内容と魅力を教えてください

私の仕事は、エレベーターの音、振動といった乗り心地に関わる評価です。実際にテストタワーにて測定器を用いて数値が基準を満たしているか等評価をしています。また、現場から送られてきたデータの解析をすることもあります。専門知識を学べることや自分が開発に携わったエレベーターが製品として世に出ていくことに魅力を感じています。

職場の雰囲気はどうか？

オーチス技術研究所員は約50名ほどでシステム開発部は4名の構成になっています。みなさんそれぞれが豊富な専門知識を持っているので、困った時にはすぐ助けてくれます。また相談もしやすく風通しが良いので働きやすい環境です。

入社して良かったこと、辛かったことは？

プロジェクトにより、数年を要するものがあります。中々基準値に達しないときは大変でした。そうして苦戦している時でも、上司や先輩、海外の解析チームと協力して何とか基準をクリアすることが出来た時の達成感はひとしおでした。業務に取り組む中で、自然と専門知識やスキルが身につく自身が成長していることを実感することが出来ます。研究開発に携わることで、普段は決して見ることが出来ないエレベーターの構造等を見ることができ、日々楽しみながら働いています。

今後の目標を教えてください

知識やスキルを上げて、現場からの要望に自分の知識ですべてを対応できるようになることが現在の目標です。

これから入社される方へ一言



機械いじりや、自分で何かを作ることが好きな方にぴったりです。身近なものに接することができやりがいがある仕事です。お待ちしております。

ある日の一日

8 : 45	9 : 00	12 : 00	13 : 00	16 : 00	17 : 30
出社・朝礼 メール確認 本日予定確認	データ解析 現場から届いた振動データの解析	昼食休憩	評価・測定 テストタワーにて音、振動の評価	データ作成 デスクに戻り評価データの作成	夕礼・退社



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2026 OTIS ELEVATOR COMPANY.

バリューを創造する国内唯一の生産拠点 製造の仕事



- ・ 制御装置部 電機課
- ・ 2021年入社
- ・ 電子機械科卒



日本オーチス・エレベータに入社を決めた理由は何ですか？

私は学生時代は工業高校に通っており、そこで学んだことを活かせる会社で働きたいと思っていました。その時に先生からの推薦でOTISを知り、調べていくうちに人々の生活に欠かせないエレベーターに関わる事ができることに魅力を感じて入社を決めました。また、学生時代は電気制御に関する部活に所属していたため、その経験も活かせると思い制御装置部への配属を希望しました。

仕事の内容と魅力を教えてください。

私が最初に配属されたのはエレベーターの制御盤製造でした。そこでは電気組立配線を行っていました。配線作業では誤配線はもちろんねじの締め付け不足などがあると、お客様が利用している時に不具合が発生してしまうおそれがあるので、一つ一つの作業を正確に行う必要がありました。現在はカゴ内の操作盤の製造に従事しています。この製品はお客様が一番目にするものなので傷や汚れにとても敏感です。微細な傷でも部品を交換することがあります。製品に傷を付けてはいけないので最初取り扱いにとっても緊張しました。制御盤製造では作業の正確性が重要でしたが、操作盤はそれに加え傷や汚れも同じくらい重要です。一概に品質といっても

製品によって大きく違うことに驚きました。このように仕事を覚えるのは大変ですが職場毎に経験の幅を広げることができます。以前より早くできるようになったり、複雑な仕様に対応できるようになると自分のスキルアップを実感できとてもやりがいを感じます。

職場の雰囲気はどうか？

制御装置部は現在約40名の職場です。職場にはベテランの先輩が多く、私のミスをカバーしてくれたり、仕事のコツなどを指導していただいています。悩みを相談できる先輩もいてとても働きやすい職場です。

入社して良かったこと、辛かったことは？

私はミスを引きずってしまうことが多く、作業中にミスをする度に落ち込んでしまうことがありました。また、作業に慣れてくると次は作業能率を気にしなくてはなりません。先輩方はほとんど仕事をこなしていくのに自分は2倍以上時間がかかってしまうこともありました。しかし、先輩からアドバイスをいただいたり、先輩の作業を観察して自分の作業に取り入れたりすることで以前よりミスが減ったり、作業スピードが速くなったときはとてもうれしく自信にもなりました。

今後の目標を教えてください。

製造する製品が変わると、新たに覚えなければいけないことが沢山あります。今の目標は先輩に頼らずに、自分の知識と技術で仕様書や図面を理解してお客様にご満足いただける製品を完成できるようになることです。また、私は労働組合の役員もやらせていただいております。部門の枠を超えた様々な職種の同僚と、より働きやすい労働環境の構築に力を注いでいます。本業の仕事、視野が広がる組合共に両立できるように頑張りたいです。

これから入社される方へ一言



営業・工事・保守・製造・・・エレベーターの仕事はどの職種も社会に無くてはならないやりがいのある仕事だと思います。新しい仲間が増えるのを楽しみにしています。



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2026 OTIS ELEVATOR COMPANY.

MEMO



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2026 OTIS ELEVATOR COMPANY.

MEMO



OTIS PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL.

© 2026 OTIS ELEVATOR COMPANY.

Ready to Build what's next at Otis?



日本オーチス・エレベータ株式会社 人事部採用チーム
〒104-0033 東京都中央区新川2-27-1東京住友ツインビルディング（東館）13階
jp_recruit@otis.com
<https://www.otis.com/ja/jp/careers/recruitment>

